

## マリノ・マリーニ

- 1901年 2月27日、イタリア、トスカーナ地方の街ピストイアで生まれる  
エトルリア文化の影響を受ける
- 1917年 フィレンツェの美術学校アッカデミア・ディ・ベッレ・アルティで絵画を学ぶ
- 1919年 ロダンとの出会いから同校彫刻科に入学  
アルトゥーロ・マルティーニの彫刻に影響を受ける
- 1929年 マルティーニの後を継ぎ、ミラノ近郊の美術学校で教鞭をとる(～1940年)
- 1930年 パリに滞在し、キリコ、マイヨールらと親交を深める
- 1931年 彩色された木彫「エルジリア」の開始(1949年完成)
- 1932年 ミラノとローマで初の個展、「軽業師」の連作開始
- 1934年 ドイツ旅行で、ハインリッヒ 2 世の騎馬像に深い感銘を受ける
- 1935年 ローマ・クアドリエンナーレで彫刻大賞受賞、「ポモナ」の連作、「騎手」制作
- 1937年 パリの国際展覧会で「木製ボクサー」が大賞受賞
- 1938年 12月14日、メルセデス・ペドラッツィーニと結婚
- 1939年 「踊り子」の連作開始
- 1940年 ミラノのブレラ美術学校教授に着任(～1970年)
- 1942年 戦火を逃れてロカルノ近くのテネロに移住
- 1946年 ミラノに戻り、ミラベッロ広場付近の家に定住
- 1948年 ヴェネツィア・ヴィエンナーレの展示に一室が与えられる  
ヘンリー・ムーアと深い親交を結ぶ
- 1950年 ニューヨーク ブッフホルツ・ギャラリーでの個展が大成功  
ストラビンスキーの肖像彫刻制作
- 1952年 ヴェネツィア・ビエンナーレで彫刻大賞受賞
- 1954年 国立アカデミー・アカデミー、フェルトリネッリ国際彫刻賞を受賞
- 1959年 ハーグの広場に 5 mの騎馬像設置
- 1962年 チューリッヒ美術館で、最初の大回顧展
- 1965年 フィラデルフィア美術館で版画展  
イタリア版画協会名誉会員になる
- 1966年 イタリア初の個展がローマのヴェネツィア宮殿で開催
- 1968年 イタリア銅版画ヴィエンナーレで一等賞
- 1972年 ミラノ市名誉会員になる
- 1973年 ミラノ市立近代美術館内に、彼の彫刻・絵画・版画のマリーニ美術館開室
- 1974年 イタリア共和国下十字騎士勲章受賞  
右手首を痛め、絵画、版画制作に専念
- 1976年 ミュンヘン近代美術館で170点に及ぶ大版画展開催
- 1977年 喘息とリュウマチの為、療養
- 1978年 日本でマリノ・マリーニ展。ほかでも回顧展を開催
- 1980年 8月6日、スイスのヴィアレージオにて逝去
- 1983年 マリノ・マリーニ財団がピストイアに設立される
- 1988年 フィレンツェにマリノ・マリーニ美術館開館